

副専攻名 地理学[基礎]**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、地理学という学問の基本的な知識、考え方を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。

副専攻の学習成果

- ・地理学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・各領域の地理学の成果について知り、説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
11010	地理学概論A	地理学において鍵となる基礎概念をきちんと理解できるようになる。	1	*	
11011	地理学概論B	地理学が対象とする地域に関する知識を深めることによって、人文地理学的なものの方・考え方を理解することを目標とする。	1		*
41201	自然地理学概説A	日本・世界の自然環境の分布・形成史・相互関係についての理解を深めると共に、自然環境と人間社会との関連性へ着目できるようになる。	1	*	
41202	自然地理学概説B	自然環境と人間社会の基層的な関係を理解すると共に、現代社会における自然環境に対する社会の責務を考えられるようになる。	1		*
41203	日本地誌A	多様な空間的スケールから、国内諸地域の人口動態や産業構造について理解する。	1	*	
41204	日本地誌B	様々な空間的スケールから、国内諸地域の多様な生産活動・消費活動を理解できるようになる。	1	*	
41205	世界地誌A	グローバリゼーションのもとでアジア地域が抱える諸問題について基礎的な知見を得る	1		*
41206	世界地誌B	現行の開発政策や海外援助のあり方を批判的に見直して、現場の事実に基づいた途上国理解を得る。	1		*
41207	人文地理学特殊講義A	人口地理学の基本的な知識や概念を理解できるようになる	2~3	*	
41208	人文地理学特殊講義B	人口が地域に及ぼす諸問題を理解し、グローバル化社会、少子高齢化社会において地域の活力維持のために求められる施策について考える。	2~3	*	
41211	自然地理学特殊講義A	地生態学の基本的な概念を身につけ、自然環境を理解するための力とする	2~3		*
41212	自然地理学特殊講義B	自然災害は誰にでも起こりうる現象である。これを理解し備えるために、自然災害の自然科学的側面についての理解を深める。	2~3		*
41209	地誌学特殊講義A	現代社会における自然と社会の関係に関する人文地理学の基礎的な理論と概念を理解できるようになることを目標とする。	2~3	*	
41210	地誌学特殊講義B	英語圏における「自然の地理学」研究の理解を深めることで、自然と社会、人間と環境の関係についての社会批判的な視点を身につけることを目標とする。	2~3	*	